



西藤島小だより



☆学校教育目標 「やってみよう」の西藤島

～主体的に考え、多様性を認め合い、チャレンジを続ける児童の育成～

令和6年11月11日

☆めざす児童像「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第32号

福井市三郎丸1丁目1410 TEL (0776)22-8820 FAX (0776)22-6809

URL <http://www.fukui-city.ed.jp/ni-fuji-e/> MAIL ni-fu-e@fukui-city.ed.jp

校内マラソン大会 がんばりました。

11月6日、校内マラソン大会を行いました。当日は、朝方お天気が心配されましたが、どんどん青空の面積が増え、子どもたちは元気に走っていました。

見に来てくださった方から、「走りながら、声をかけ合っていたよ。子どもたちはすごいね。」というお話を伺いました。自分も息がつかなくなってきているのに、それでも友達に声をかけ励ますこと。大人でもなかなかできないことではないでしょうか。私はこのお話をお聞きして、とてもうれしくなりましたし、「子どもってすごいな」と改めて感じました。

自分の目標に向かって精一杯走った子どもたち、そして、友達への応援を忘れなかった子どもたち。本当によくがんばりました。

最後になりましたが、このマラソン大会は、交通安全協会の方々のご協力により安全な環境のもと開催できましたこと、心よりお礼申し上げます。また、三西ファームさんのご協力にも心より感謝いたします。そして、お忙しい中応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、地域の皆様、声援や拍手は子どもたちにとって大きな励みになったと思います。本当にありがとうございました。



受け継いだ命 つながっている命 大切に！

(児童朝礼の校長の話より)



11月1日に、11月の児童朝礼を行いました。今回は「命のつながり」から「お互いを大切にしよう」とについて話しました。

今年度は中庭で栽培されているヘチマ。ヘチマは、毎年4年生が育てているのですが、その種は、前年度の4年生が育てていたものから取ったものをずっと受け継ぎながら、毎年毎年大きくしているのです。私たちの命も、お父さん・お母さん、その前のお父さん・お母さんから受け継がれてきたもので、大事に大切に育ててもらって今があるのです。あなたの命もあなたの周りの人の命も、どの人の命も、受け継がれ、つながって、大事に大切にされながら今があるのです。

そんな大切な命をもった誰かを傷つけること（いじめ、いやなこと言う・する、など）は絶対にやめましょう。この人には優しくするけどあの人には優しくしない、などと分けるのも違いますよね。あの子は自分とは違うから変だ、だから仲間はずれにしよう、これも違いますね。みんな一人一人違うのです。「みんなちがって みんないい」（金子みすゞ：「私と小鳥とすずと」）。どの人も同じように大事に大切にしていきましょう。

「し・あ・わ・せ」の中では、特に「し＝親切」「あ＝あいさつ・ありがとう」を今よりもっと広げていくことで、お互いを大切にしていっていきかけになるといいですね。そして、今よりもっと笑顔いっぱいの学校にしていましょう。

☆12月には毎年「人権週間」があります（今年は12/4～12/10）。学校でも道徳等で考える時間を取っていきます。「人権」というと少し難しいのですが、命の大切さやお互いを大事にし合うこと、多様性への理解など、お子様とお話をするのはどうでしょうか。

市「どんぐりプロジェクト」に参加します。

福井市が取り組んでいる「どんぐりプロジェクト」に参加することになりました。このプロジェクトは、足羽山に生息し、現在絶滅が危惧されているギフチョウを守るために、足羽山にどんぐりの木を増やすという目的で始められたものです。数年間かけて福井市すべての小学校が順番に「どんぐりを発芽させ、苗になるまで育てる」ことになっています。育った苗はその後足羽山に植樹されます。

本校では、愛SO委員会が中心になって育てることになり、11月11日の委員会の時間に市役所の担当の方からお話を伺い、ポットに土とどんぐりを入れました。この後、様子を見ながら水やりをしたり、ポットの場所を移したりしながら来年の夏頃まで大切に育てていきます。

